

	中野区立緑野中学校 学校便り
	探求・創造・共生
平成 29 年 9 月 19 日 (火) 発行 第 5 号	

「期待すること」

校長 田代 雅規

9月がスタートして2週間が経ちました。定期テストも終わり、結果が気になるところです。生徒にテストの結果を聞いてみると、「期待通りだった」とか「期待はずれだった」とかよく言いますが、『期待』という言葉にはどんな意味があるのでしょうか。『期待』という言葉を国語辞典で調べてみると、あてにして、心待ちに待つこと、将来この事が実現すると考えて、待ちかまえることとありました。つまり、期待はずれだったということは、あてにして待っていたのに、あてが外れたということになるのではないのでしょうか。定期テストの結果が、期待はずれだった人のために一つの話をしてします。

日本のある有名な靴の会社が日本国内ではなく、海外にも靴を輸出しようとして、アフリカのある国へ2人のセールスマンを派遣したそうです。しばらくして一人のセールスマンから、社長に報告がありました。セールスマンは、「社長、絶望的です。この国の人々は、まだ誰も靴を履いていません。この国で、靴を販売しても誰も買わないと思います。」と話しました。



数日後に同じ国に派遣したもう一人のセールスマンから社長に連絡がありました。二人目のセールスマンは、「社長、この国は、最高です。みんな裸足で歩いていて、靴をだれも持っていません。みんなに靴を売ったら凄い売り上げになります。」と告げました。

このセールスマンは、靴を持っていない人たちや今は靴を必要としていない人たちに、靴が欲しい、靴を履いたほうが衛生的で健康に良い、何かを踏んで怪我をすることもなくなる、靴はファッションの一部だから、きれいな靴を履くことで上品に見えるし、先進国ではみんな靴を履いている、外国に行ったときのために靴を履いて慣れておいた方が良いなど、新しい価値観を提案して売り込めば、この国は大きな市場となると考えたのだと思います。

2人のセールスマンの違いはどこにあるのでしょうか。最初のセールスマンは、靴を履いていない人々を見て、靴は必要ないのだと思い、期待はずれだったことに絶望し、靴を売ることが諦めています。

逆に、二人目のセールスマンは、とにかくこの国の人々は、靴というものを履いていないのだから、もしその良さを分かってもらえたら、どれだけ売れるか、最高の市場だと思っているのです。同じ場面に遭遇しても、人の考え方によって大きな違いがあることが分かります。

テストの結果についてもそうです。最初のセールスマンだったら、少しでも自分の期待と違うときには、悪いところだけを見て、もうだめだと諦め、やる気をなくしてしまうことでしょう。でも、二人目のセールスマンだったら、結果を受け止め、自分の課題となっているところを何とか改善して、新しい方法を見つけ、良いところを伸ばして、次につなげていこうと考えるのではないのでしょうか。

緑野中の生徒には、二人目のセールスマンのように常に前向きに考え、目標達成に向けて努力して行って欲しいと思っています。「期待しています。」

小中連携：合同防災訓練 — 9月1日（金） —



緑野小学校での引き取り



緑野中学校での引き取り

9月1日の防災の日に、緑野中学校、緑野小学校、北原小学校の3校で、小中連携合同行事の一つとして、合同防災訓練を実施しました。今まで、小学校で実施していた震災時における引取り訓練を中学校も一緒に行いました。

震災を想定し、実際に震災があり保護者による引取りになった場合には、中学校と小学校で兄弟、姉妹がいる場合には、一緒にいた方が、児童生徒、保護者も安心すると考え、緑野小学校や北原小学校に弟や妹がいる生徒は、集団で緑野小学校、北原小学校に移動させ、保護者の方に一緒に引取りができるように工夫しました。

引き取り訓練当日は、忙しい中、多くの保護者の方にご協力いただきました。兄弟、姉妹一緒に引取りをして、帰る姿がとても微笑ましくて良かったと保護者の方からも評価していただきました。また、中学校での引き取り訓練にも70%以上の方が、引き取りに参加してくださり、良い訓練となりました。

来年以降は、中野区教育委員会にもお願いして、幼稚園も含めた全小中学校での合同引き取り訓練が実施できるように検討していきます。

平和の語り部：講演会 — 戦後72年を迎えて —

9月4日（月）の5校時に、2年生を対象に「平和の語り部」講演会を実施しました。講師として、御年92歳の伊谷富美子様（中野区赤十字奉仕団）にお願いしました。



終戦の年、伊谷さんは、20歳でした。東京大空襲を始め、地方都市が次々と空襲された時代を生き延びた、戦争被害を体験されたお一人です。



最初は、下町に住み、空襲で焼け野原になり、知り合いの紹介で中野に移られたそうです。中野に来てからも空襲は続いていたそうです。大勢の避難民が、後ろから火の手が迫る中、恐怖で振り返ることもできず、同じ方向にただひたすら走って逃げ周った日々のことを話されていました。当時は、誰かを助けるとか他のことを考える心の余裕は何もなかったこと、ただ恐怖の日々で、命を守ることを考えて逃げていたそうです。生徒からの質問にも、戦時中はアメリカをどう思うとかは何もなかったことや日本が戦争に負けることは一切思っていなかったと話していました。日本の終戦が決まり、部屋の電球を覆っていた黒い布を外した時に、部屋が明るいこと、部屋を明るくして生活ができることに、本当の自由を感じたと話していました。戦争は、絶対にいけない。国がどうか、アメリカ人がどうか、そういうことよりも、あの悲惨な戦争を体験して、「戦争は絶対にしてはいけない。」、このことを多くの人に伝えたいと話していました。92歳の伊谷さんの心のこもったご講演に生徒は、引き込まれるように聞き入っていました。



北原小（理科）



緑野小（算数）

小・中学校公開日に、中学校の教員による乗り入れ授業を実施しました。北原小学校では、6年生対象に永尾先生が「キケン！な理科の実験」と題して授業を行いました。中学校の理科では、たくさんの実験を行うこと、中学校で扱う実験や薬品は、使い方を間違えると「爆発」などの危険も伴うことを説明して、まず、「入浴剤爆発」、次は「アルコール爆発」、最後は、中学校1年生で学習する「水素」の爆発実験をしました。ペットボトルに水素をためて点火して、水素の燃えるようすを観察し、しばらく燃えたあと、突然大きな爆音が起こり児童は驚き喜んでいました。中学校では水素を自分たちで発生させ、性質を調べます。中学での理科実験への意欲喚起とそのとき決まりを守って実施する大切さを理解させました。

緑野小学校では、6年生対象に校長先生と仁田先生の二人で、「石垣おみくじ」の秘密を解明しようという算数の授業を行いました。最後は、中学校で学習する文字をつかって説明する内容を扱いましたが、6年生の中に、全部解くことができた児童がいたことにびっくりしました。とても楽しい授業になりました。

60台 生徒用タブレット導入

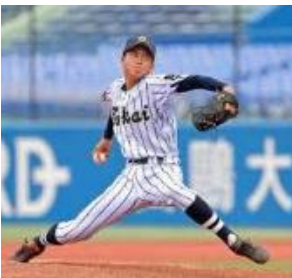
緑野中学校では、NTT東日本との協力で、1年間生徒用のタブレットやプロジェクター、デジタル教科書等のICTを貸してもらえることになりました。授業の中でも積極的に活用して、分かりやすい授業を実践していきます。8月31日には、導入に向けた説明会を緑野小学校で行いました。



生徒用タブレット導入の研修会

松本健吾さん 東海大学附属菅生高等学校

甲子園 ベスト4



平成26年度・緑野中学校卒業生の松本健吾さんが、東海大学附属菅生高校のエースとして、この夏の全国高等学校野球選手権大会に西東京代表で出場しました。全国の強豪校をやぶり、準決勝では優勝した花咲徳栄高校と対戦し、延長戦になる大接戦でした。結果は、惜しくも負けてしまいましたが、甲子園大会でベスト4という大活躍でした。夏休みの終わりに、松本さんが、緑野中学校に報告に来てくれました。

在校生に対して、次のメッセージをいただきました。

緑野中学校の生徒の皆さん、たくさんの応援ありがとうございました。

夢は諦めなければ必ず叶います。

結果が出ない日が続いても継続してやり続ければ必ず結果は出ます。

自分を信じてお互いに夢に向かって頑張りましょう。

松本 健吾

お知らせ掲示板

緑野中・部活動の結果（夏休み）

【サッカー部】

中野区研修大会 8月2・3日

◆会場：緑野中学校

- 0-7 宝仙中
- 1-2 南中野中
- 0-3 第五中
- △ 2-2 都立富士中
- 0-4 東大付属中



第3ブロック研修大会 8月21・22日

◆会場：大泉二中、大泉西中

- △ 1-1 豊玉二中（練馬）
- 2-1 大泉二中（練馬）
- △ 1-1 阿佐ヶ谷中（杉並）
- 2-3 石神井南中（練馬）
- 0-1 大泉桜学園中（練馬）
- △ 1-1 大泉西中（練馬）

【女子バレー部】

夏季研修大会 8月26日・27日

◆会場：緑野中

◆結果

- 1-1 第五中
- 2-0 第二中
- 1-0 北中野中
- 0-1 中野中



2日目リーグ

- 0-2 南中野中
- 0-2 中野中
- 0-2 第四中

第9支部大会 9月3日

◆会場：東京立正中学校

- 2-1 向陽中学校（杉並）
- 0-2 文化学園大学杉並中

【男子バスケット部】

夏季研修大会 8月26日・27日

◆会場：第七中学校、緑野中

- 31-14 第七中
- 31-39 中野中
- 30-31 明大中野中
- 31-14 第四中
- 41-10 第八中



【卓球部】

中野区中学校秋季大会 9月3日

◆会場：鷺ノ宮体育館

男子オープン 緒方雄大君（2年）準優勝

女子オープン 須田柊花さん（1年）優勝

※陸上部、野球部、ボランティア部の活動報告は10月号に掲載します。

【女子バスケット部】

夏季研修大会 8月26日・27日

◆会場：第七中、緑野中

- 21-28 中野中
- 4-41 第七中
- 2-67 実践学園中
- 0-67 実践学園中
- 4-13 第四中
- 19-15 第八中



【硬式テニス部】

東京都公式テニス新人大会 8月22日・23日

◆会場：杉並区立東田中学校他

シングルス本戦

3回戦進出 大沼朋希君（1年）

2回戦進出 山本大和君（2年）、紺野実由君（2年）
塚本舞衣さん（1年）、石上愛華さん（2年）
只腰果歩さん（2年）、大河原みくさん（2年）

ダブルス

4回戦進出 大河原さん・只腰さん ペア

3回戦進出 山本君・大沼君 ペア

山本さん・石上さん ペア

2回戦進出 紺野さん・林さん、秋山さん・細田さん
荒木さん・三田村さん ペア

【バドミントン部】

東京都夏季選手権大会 7月25日

◆会場：葛飾区立水元総合スポーツセンター

◆結果 男子団体出場

佐藤君・吉川君・鶴飼君・外角君・中村君

中野区ジュニアバドミントン大会 8月20日

◆会場：中野体育館

男子シングルス

準優勝：吉川空太君（1年）

第3位：福士智悠君（1年）

第3位：畠中隼君（1年）

女子シングルス

準優勝：鶴飼柚季さん（1年）

準優勝：源真実さん（1年）

第3位：永島楽響さん（2年）

第3位：草川愛菜さん（1年）

中野区夏季研修大会 8月27日

◆会場：中野中学校

男子ダブルス

吉川君・渡辺君 ペア 第3位

女子ダブルス

鶴飼さん・源さん ペア 第3位

都大会出場！



金賞受賞！

【吹奏楽部】

東京都中学校吹奏楽コンクール 8月3日

◆会場：練馬区文化センター

金賞（B組） 曲目「ファンタスマゴリア」

